



開校 67 周年

落六

学校だより……570号

令和8年 2月 1日

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai6/>

新宿区立落合第六小学校

校園長 百合野 壽郎



## 来年度について

教務主任 曽我 明香

教務主任って、どんな仕事をしているの?と思われる方も多いかもしれません。一言でいうと、「学校がスムーズに回るよう調整をしている係」です。子どもたちにとって一番よい形は何かを考えながら時間割を立てたり、行事や授業の予定を調整したりしています。

現在は、来年度の学校生活を見据えた計画づくりを進めています。来年度は夏季休業の延長に伴い、今までよりも授業日数が減少するため、これまでの計画をそのまま続けることが難しくなりました。そこで、どの学年にも無理がないか、学習内容に偏りが出ないか何度も話し合い、検討を重ねてきました。その結果を踏まえ、現段階で検討している主な変更点は次のとおりです。

- ・夏季休業の延長に伴い、2学期始業式は9月1日になります。
- ・1学期終業式、2学期始業式・終業式、3学期始業式は給食を提供し4時間授業とします。
- ・2年生の時間割は、月5、火6、水4(5)、木6、金5時間授業となります。
- ・全学年、クラブや委員会、教員研修がない水曜日に5時間授業を設定します。(年3回程度)
- ・夏休み最終週に、学習教室、図書館開放、SCによる相談日を設定します。
- ・保護者会は4月と3月の年2回とします。(夏季作品展は、書初め展に準じた形で行います。)
- ・「おちろくDASH」の発表の場は、2学期の学校行事(学習発表会)とは別日の平日に設定します。これまでと変わらず、保護者の皆様にもご参観いただけます。

今回お伝えした内容については、3月の保護者会や次年度4月の保護者会で、改めてご説明させていただく予定です。今後も子どもたちにとってよりよい学校生活となるよう、引き続き検討を重ねながら進めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

## 6年生に向けて～5年生～

残り2か月半となった3学期。5年生は総合的な学習の時間に6年生に向けての準備を始めました。6年生になるためには何が必要かを考え、自分たちで決めた課題の解決を目指し、グループで学習を進めます。学習のはじめに、6年生に向けて感じることを思うままに書きました。不安も心配も、少しずつ力に変えていくことを期待しています。

- ・下級生のお手本になって、自分たちも含めてみんなでいろんなイベントを楽しめる6年生になりたいです
- ・6年生として下級生をまとめる自信がありません。そういうリーダーシップは、今の6年生を見ていると、いいなと感じます。こうすればよいという方法は、具体的にはまだありませんが、自信をもつことと分かりやすく説明することが大事だと思います。
- ・自分が1年生のときの6年生は、すごくかっこよくて、みんなをひっぱってくれました。もちろんひっぱっていくだけが6年生じゃないけれど、そのときのことを思い出すと、あんな風になりたいとちょっと楽しみになるし、やる気が出てきました。
- ・よく考えてみると、自分が1年生の頃から今まで、自分が困っていたときに助けてくれた6年生がたくさんいました。ぼくは、いろいろ支えてくれた6年生みたいに、困っている人を助けたり、支えたりしていきたいと思います。
- ・6年生は、ただ「最高学年」なだけだと思っていました。でも、DASHやおちろく班あそび、おちろく班遠足など、全部6年生が決めてくれていたことが、すごいと思いました。だから、もっとたくさんのことを見知り、今のうちに6年生のどういうところがすごいのかを知っておきたいです。